看護部長の挨拶

都留市立病院は、富士東部地域における公的な二次医療機関です。「当院では、地域の人々に親しまれ信頼され、良質で安全な医療を提供し、地域社会に貢献し続けることを目指します。」を病院の基本理念とし、私たち看護部では多職種連携のもと看護の提供を行っております。特に高齢化社会といわれている現在、慢性的に疾患の管理を行わなければならない患者様も多く、私たちはできるだけ患者様・ご家族の希望を確認しその思いに寄り添い、患者様から「この病院で良かった」と思っていただけるよう、日々の看護を大切にしております。また、外来から入院、入院から外来・地域へ「継続看護」をつなげていくために、各部署では退院後を見据えた看護実践ができるよう取り組んでおります。

教育制度においてはラダー制を導入しており、新人育成教育や個々のキャリア形成ができるよう、院内外の研修支援にも力を入れております。

看護に対し情熱を持ち自ら学ぼうとする意欲のある方、私たちと一緒に働きませんか。

新舘聖子

看護部理念

私たちは、人間の生命・人間としての尊厳及び権利を尊重した看護を提供します。

基本方針

1.患者さんの健康問題を共に考え、その人らしい生き方・生活ができるような看護の追求・実践。
2.安全・安楽を追求し、患者さんが安心できる看護サービスの提供。
3.「病院の理念・方針」を理解し、チーム医療に貢献し、健全な病院経営に参画する。
4.社会情勢、医療・看護の動向をふまえ、人間として看護者として自己の成長を目指す。

看護部長室

看護部長、副看護部長、事務員の
3 名で運営しております。

＊副看護部長
外来兼務や、安全、教育委員会の
運営を行っています。

＊事務員
様式 9 の作成や看護部の運営に関わる
業務を行っています。